

“学び合い”を生かすヒット授業案づくり

(国語)科のヒット授業案

教科名 国語

単元・題材名 1. 深まる学びへ 学びて時にこれを習ふ—「論語」から—

授業のねらい・目標

- ・人間の生き方についての孔子の考え方を自分たちの生活と関連づけて考えよう。

(大まかな流れ)

課題1(基礎の課題)

◎教科書に紹介されている「論語」の4つの章句とその現代語訳を音読する。

- ・歴史的仮名遣いに注意しながら読む。
- ・繰り返し音読し、漢文特有の言葉遣いやリズムをとらえる。
- ・各章句の意味を確認する。

課題2(ジャンプの課題)

◎「論語」から、生活に生かしていきたい言葉を選び、どのように生かしていきたいかまとめる。

- ・教科書に紹介されている4つの章句の他、ワークブックと資料集に紹介されている章句(合計20の章句)から1つ選び、まとめる。
- ・グループで交流し、仲間の考えを知る。

この授業の見どころ(学び合いをどう生かすかなど)

- ・約2,500年以上前の「論語」の言葉が今も読み継がれている理由を実感する。
 - ・仲間と交流することで考えを広める。
- ※「今汝は画れり(今、あなたは、自分で自分の限界を決めて諦めている。)」を選んだ生徒が全体の約2割で最も多く、部活動や進路決定と関連づけてまとめていた。単なる漢文の読み取りではなく、生活と関連づけて考えることで、学習を深めることができたように思う。

授業を担当する人

平松靖之